

会 議 記 録				
会 議 の 名 称		広報広聴会議		会議場所 第3委員会室 担当職員 鈴木 智
日 時		平成28年3月24日(木曜日)		開 議 午後 3時 50 分 閉 議 午後 4時 50 分
出席委員		菱田 山本(広報部会長) 奥村(広聴部会長) 三上 富谷 小川 並河 竹田 平本 <西口議長>		
事務局 出席者		藤村局長、山内次長、鈴木議事調査係長、坂田主任、池永主任		
傍聴	可	市民 名	報道関係者 名	議員 名()

会 議 の 概 要

15:50

[菱田委員長 開議]

1 広聴部会活動

(1) 議会報告&わがまちトーク
次年度の開催方法について

[奥村副委員長 説明]

<山本副委員長>

方向性はよいと考える。自治会版わがまちトークを希望する自治会の把握方法は。

<奥村副委員長>

自治委員会議に広報広聴会議の正副委員長が出席して説明し、各自治会に検討いただくこととしたい。

<平本委員>

自治会からの返答の取りまとめはどうするのか。

<奥村副委員長>

自治会版わがまちトークを希望する自治会については、事務局に取りまとめをお願いしたいと考えている。各種団体版わがまちトークについては、対象とする団体を広聴部会で協議してPRしていく。

<小川委員>

議会報告会をブロックに分割して実施するとはどういうことか。

<奥村副委員長>

市内を中学校ブロックに分けて実施する等を検討したいと考えている。3月定例会の予算審査報告は5月28日に市民ホールで行う議会報告会で行う。

<菱田委員長>

来年度は議会報告会とわがまちトークを2つに分けて実施する。自治会版わがまちトークについては、可能であれば新年度に行われる自治委員会議に正副委員長が出席し実施したいかどうかを聞きたい。各種団体版わがまちトークは実施希望のある団体と相談する中で、広報広聴会議で調整し決定していくこととする。

全員了

<議事調査係長>

定例会閉会日に全員協議会室で実施してきた議会報告&わがまちトークの司会、受付担当等の割当てを行う協議は今回も実施されるのか確認いただきたい。

< 奥村副委員長 >

議会報告会での各委員会からの報告は各委員長が行っていただき、受付等は広報広聴会議委員が行うことで考えている。

< 菱田委員長 >

今回は全員協議会室での協議は行わないこととする。各会派でも伝達をお願いしたい。

(2) 広報広聴会議規程 (案)

[議事調査係長 説明]

< 菱田委員長 >

このような規程を設けている自治体は他にあるのか。

< 議事調査係長 >

規程を設けている自治体は他にもある。

< 菱田委員長 >

第 2 条 (2) 「インターネットによる議会の情報発信に関すること。」と記載されているがどういう意味か。

< 議事調査係長 >

SNS、インターネット中継を含めた情報発信と考えている。

< 平本委員 >

議会だよりの取材として、市役所以外の場所へ出向く場合は費用弁償の対象となるのか。

< 議事調査係長 >

対象とはならない。

< 菱田委員長 >

事務局提案の規程案を議会運営委員会で報告するが、広報広聴会議としてはこの案でよいか。

全員了

(3) 高校生議会 (案)

[西口議長 説明]

[事務局長 説明]

< 三上委員 >

広く広報して亀岡市民で他市の高校に通う生徒も対象としてはどうか。

< 並河委員 >

京都府下で高校生議会を実施する議会はあるのか。

< 西口議長 >

高校生議会については福知山市議会が実施予定であると聞いている。

< 事務局長 >

福知山市議会では普段から市議会と関わりのある高校が参加し、授業の一環として平日に実施すると聞いている。また、高校生議会としては三重県議会や可児市議会でも実施されている。

< 竹田委員 >

参加校を広げれば対応が難しくなる可能性も出てくる。現在予定されている 2 校で

実施するのがよいと考える。

<西口議長>

他の高校の参加も考えた。広報広聴会議の決定を尊重するが、参加する学校を増やすと調整が難しくなることも考えられることから、市内の高校に絞って実施することとしたい。

<竹田委員>

今回は亀岡と南丹の2つの高校で進めてはどうか。

<富谷委員>

今回は2校で実施すればよい。

<三上委員>

2校の参加でよいと思う。

<菱田委員長>

今年度実施する高校生議会の対象は亀岡高校と南丹高校の2校とする。詳細は今後決定していきたい。

(4) 議会報告&わがまちトーク(H28.2開催)での意見

<菱田委員長>

11、12、13すべて参考でよいか。

全員了

散会 16:50